

記者発表資料

橋梁点検講習会・現地実習を開催します。 ～ 自治体職員へも参加を呼びかけ橋梁の長寿命化へ ～

北首都国道事務所では大切な資産である既存道路ストックを長く大事に保全し、安全で安心な道路サービスの提供やライフサイクルコストの縮減等を図るため、橋梁点検を定期的を実施しています。更に地域の道路を管理する地方自治体と連携を図り、橋梁の長寿命化を図ることが重要なことから、昨年度に引き続き当講習会を開催します。

今年度も関係自治体職員と当事務所職員の橋梁点検技術の向上を目的として、『既設道路橋のマネジメント』及び『道路橋の点検方法と診断方法について』等の講習会と実橋を用いて点検方法等の模擬点検の現地実習を開催します。

◆講習会

日時：平成25年11月14日(木) 10:00～16:10
場所：北首都国道事務所 第1会議室

◆現地実習

日時：平成25年11月15日(金) 13:30～16:00
場所：国道298号荒川左岸取付橋

※取材(カメラ撮り等)は、講習会の冒頭から挨拶までと現地実習が可能です。

取材を希望される場合、事前に下記問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所
埼玉県草加市花栗3-24-15 TEL:048-942-4041(代表)
副所長 滝沢 弘志 (たきざわ ひろし) 内線204
管理課長 石塚 俊光 (いしづか としみつ) 内線431

北首都国道事務所 講習会及び現地実習プログラム

講習会

1. 挨拶（約10分） 10:00～10:10
2. 既設道路橋のマネジメント（約90分） 10:10～11:40
講師：関東地方整備局 道路部
3. 橋梁点検と点検調書について（約90分） 13:00～14:30
講師：大日コンサルタント（株）
4. 橋梁診断と判定区分について（約90分） 14:40～16:10
講師：関東技術事務所

現地実習

5. 橋梁点検現地実習（約150分） 13:30～16:00
 - ・実橋を用いた模擬点検の実習
 - ・鋼橋の疲労亀裂調査（MT試験）の実演
 - ・サーモグラフィを用いた調査の実演

過去の橋梁点検状況写真



床版の遊離石灰漏出状況



鋼床版の亀裂の状況



橋梁点検状況（橋梁点検車）



橋梁点検状況（リフト車）

橋梁点検講習会会場案内図

橋梁点検講習会

会 場 : 北首都国道事務所 第1会議室

最寄り駅 : 東武伊勢崎線 松原団地駅



東武伊勢崎線「松原団地駅」西口より
朝日バス「新田駅東口」または「草加西高校前」行きにて
「ココス草加松原店前」下車 徒歩5分

現地実習会場案内図

現地実習

会場 : 国道298号荒川左岸取付橋 (左岸側桁下)

住所 : 埼玉県戸田市美女木地先



出典 : 「電子国土」 <http://portal.cyberjapan.jp/>

実習受講者駐車場案内図



参加団体 (順不同)

埼玉県、さいたま市、朝霞市、越谷市
幸手市、白岡市、草加市、戸田市、三郷市

【平成24年度の状況】

案内自治体 17自治体（国道298号、圏央道、東埼玉道路の沿線自治体）

参加者 10自治体（19名）



講習会状況写真



現地実習状況写真

